



機能の概要

4R2 統合シナリオでの作業指図から Guided Buying へのパンチインをサポート
(ACSS-544)

一般提供予定: 2022 年 11 月

4R2 統合シナリオでの作業指図から Guided Buying へのパンチインをサポート

今までの課題

- 保全計画者は、品目およびサービスを作業指図に追加するための、簡単でわかりやすい手段を必要としています。
- さらに、依頼が複雑な場合や詳細が不明な場合でも、サービスまたは品目の正確な見積りをソーシングできることを必要としています。ただし、見積りは契約の価格設定に基づいている必要があります。たとえば、正確な見積りを提示する前に、専門のサービス技術者の時間給を含める場合や、プロジェクト範囲の詳細を示す必要がある場合などです。

説明

作業指図は、プラントや機械の保守および修理サービスを購買するために使用されます。この機能により、保全計画者は、SAP S/4HANA のプラント保全モジュールで、作業指図から Guided Buying にパンチインすることができます。

メリット

この機能は、以下を実現することで、保全計画者のユーザー操作性を改善しています。

- ショッピングカートに追加する品目を選択する際に Guided Buying のカタログ検索を活用する
- 概算見積依頼書を作成し、生成された見積りを作業指図に追加できるようにする

ユーザー

- バイヤー

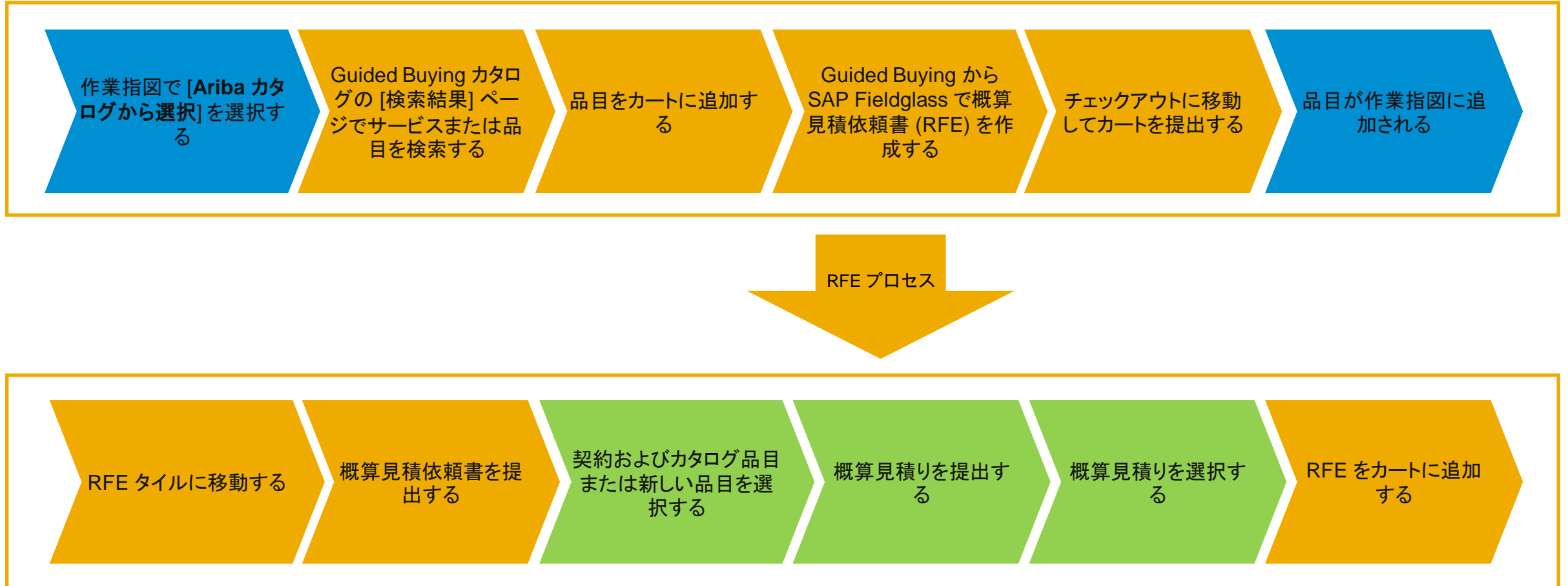
イネーブルメントモデル


- お客様が設定

対象ソリューション:


- SAP S/4HANA
- SAP Ariba Buying
- Ariba Network によるソーシングから支払いまでの自動化 (42K)
- Ariba Network および SAP Fieldglass によるサービス調達 (4R2)

保全計画者のタスク

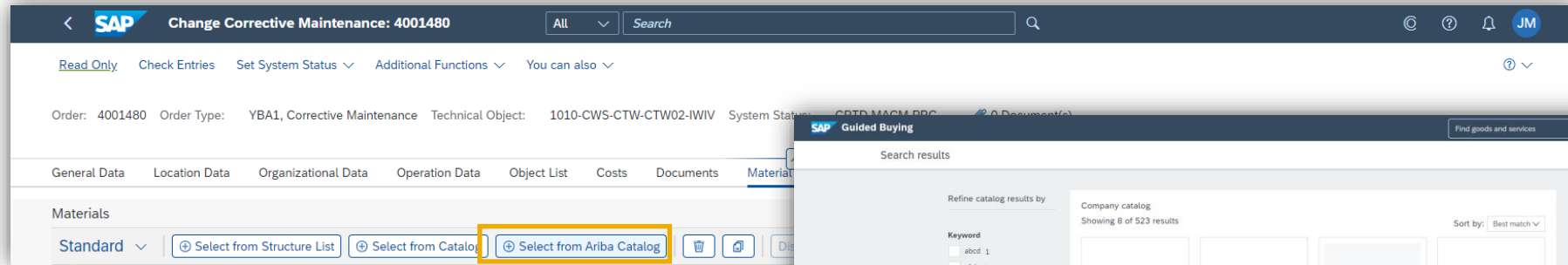


 SAP S/4HANA

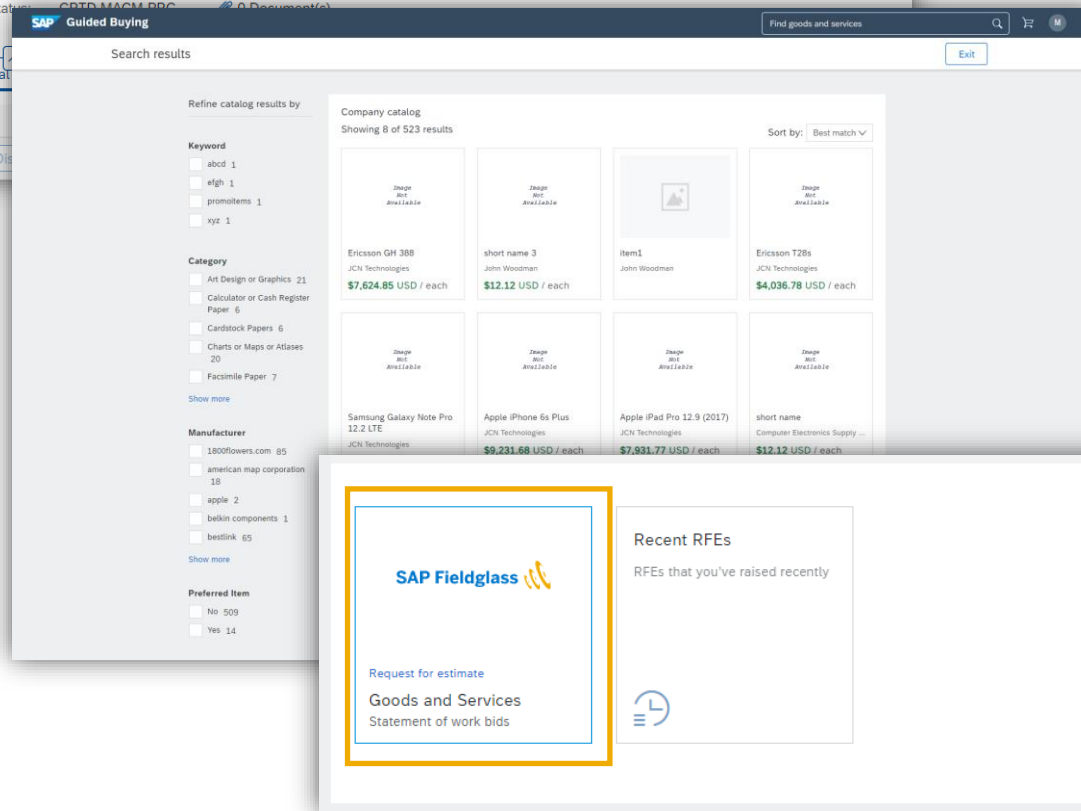
 SAP Ariba Guided Buying

 SAP Fieldglass

機能の詳細



- オープンカタログインターフェイス (OCI) 接続を使用して、作業指図から Guided Buying に移動します。
- [検索結果] ページには、すべてのカタログ、契約、および概算見積依頼書 (RFE) タイルの内容が表示されます。
- ナビゲーションしやすいように、品目階層および概算見積依頼書の内容がそれぞれのセクションでグループ化されます。



前提条件と制限事項

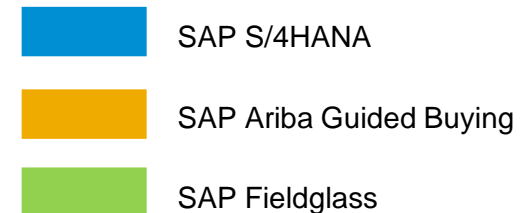
前提条件

- 以下の統合シナリオが実装されていることを確認します。
 - ✓ Ariba Network によるソーシングから支払いまでの自動化 (42K)
 - ✓ Ariba Network および SAP Fieldglass によるサービス調達 (4R2)

制限事項

- Guided Buying での検索結果のナビゲーションを改善 (GB-5215) は、4R2 シナリオではまだサポートされていません。
- 4R2 シナリオでは、Guided Buying 内でカタログ外品目 (概算見積依頼書以外) を作成することはできません。
- Ariba Procurement Content (APC) 向け OCI 接続および Guided Buying への OCI 接続を同時に使用することはできません。

管理者のタスク



フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、www.sap.com/trademark をご覧ください。